

広報「みやわか」が、あなたの生活に欠かせない「話題」と「情報」をお届けします

宮若 生活

Public Relation Magazine **Miyawaka city**

決戦 燃ゆ。

渡辺理美子／ハロルドセン・エリサ
「魂のリレー」

山下真人
「覚醒する投てき」

今里拓登
「未完の跳躍」

内田祐太郎
「結実した力」

安蘇友哉
「いざ、決戦へ」

8

2009
NO.043



[挑 戦 へ の 決 意]

決戦燃ゆ。

それぞれの決戦にむけ、準備を進めている選手たち。

これまで積み上げてきたものは、

本番というほんの数秒のためにあるのかもしれない。

不安や緊張、そして大きな期待感。

それぞれの思いをもって決戦に挑む選手が私たちのまちにいます。

今月の特集では、挑戦への決意を固めた6人にスポットを当てます。

Rimiko Watanabe

Kinki University Fukuoka High School

Erisa Haroldsen

4×400R [1600メートルリレー]

渡辺理美子 ハロルドセン・エリサ

魂のリレーを見よ

「高校では陸上をするつもりはなかったんですよ」と切り出したのは宮田中学校出身の渡辺理美子さん。その考えが変わったのは高校生との交流練習があったときだった。「高校生と一緒に走ったとき、それほど大きな差を感じなかったんです。これならやれるかもしれないと考え、続けることにしたんです」。

インターハイ出場を決めた北部九州大会では2位と優勝での出場を逃していた。宮田西中学校出身のハロルドセン・エリサさんは「記録は良かったのですが、筑紫女学園高校に最後の最後で並ばれて0.4秒差で負けたんです。ほんの胸の差といっても過言ではありません。インターハイではリベンジしたいと思います」と、大会に向けた調整に余念がない。

「1人が400メートルを走る1,600メートルリレーは走る距離が長いので気持ちで負けないことが一番大切だと思います」と渡辺さん。「最後はどうしても苦しくなってきましたが、顧問の藤井崇先生の『苦しいときこそ、今まで支えてくれた人を思い出して走れ』という言葉思い出して走っています」。第三走者の渡辺さんからアンカーのハロルドセンさんへ。

魂のリレーをインターハイで見せつけてほしい。





Takuto
Imasato
Iizuka High School

3段跳び

今里拓登

未完の跳躍

「ここ2カ月間で、1メートル記録を伸ばすことができました。最近、自己ベストを30センチも超える13メートル96センチも出ました」と話す今里拓登さん。インターハイにむけ、記録を更新し続けている。

「4月でした着地の際に足首をひねってしまいねんざしてしまいました。練習も1カ月間でできず、焦りもありましたが、本番に間に合うことができたのでほっとしています」。

宮田光陵中学校陸上部では3年生から3段跳びを始め、福岡県ベスト8に入賞した。高校でも着実に力を伸ばしている。「自分の場合、ホップ、ステップ、ジャンプの『ステップ』の跳躍で記録がのびるかどうかが決まります。インターハイの決勝への参考記録は14メートル50センチ。今、記録が伸びているのでなんとか食い込みたいと思います」と決意を語る。現在、2年生の今里さん。その跳躍には底が見えない可能性を秘めている。



Yutarou
Uchida
Tochiku High School

3段跳び

内田祐太郎

結実した力

「若宮中学校のときに、走り高跳びをしていたので高校でも続けようと思いましたがマットがなかったんです。そこで三段跳びをすることになりました」と内田祐太郎さん。入学した高校では三段跳びを教える顧問がいない。どのように練習を積んだのだろうか。

「地域の人やOBの方たちが教えに来てくれるんです。地域に愛されている学校なんだと実感しています」。孤高の中練習を積み重ね、地区予選では1位通過を果たす。「三段跳びの記録はホップ、ステップ、ジャンプの比率が均等になることなんです」と話す内田さん。インターハイではこれまでの練習を結実させてほしい。



Masato
Yamashita
Kurate Ryutoku High School

ハンマー投げ

山下真人

覚醒する投てき

「体育の授業中に陸上部顧問の田中誠士先生にハンマー投げを勧められたのがきっかけなんです」と話す山下真人さん。中学校は野球に打ち込んでいたこともあり基礎的な体力は身についていた。「ハンマー投げはとても難しい競技なんです。人はそもそも円運動を苦手としています。それをいかに克服していくか。練習の量がそのまま記録につながっていく競技なんです。山下は練習を休んだことがありませんし、練習量も他の人の3倍はあります。そのことが成果として出ているのでしょう」。顧問の田中さんも北京オリンピック銅メダリストの室伏広治さんと同じ中京大学でハンマー投げの選手として活躍していた。

静から動へ。柔らかいフォームから一気に投げる山下さんのハンマー投げはまだ覚醒しつつある。「全国大会では自己記録を更新する53メートルを投げて決勝の舞台に立ちたいと思います」と、少し控えめにインタビューに答える山下さん。田中先生と二人三脚で全国に挑戦する。

〔虎視眈々と狙う者〕

安蘇友哉

「いざ、^{リベンジ}決戦へ」

沼口地区で自動車整備を手がける安蘇友哉さん。
8月9日からタイで行われるアジアクロスカントリーラリーに挑戦します。
宮若から世界へ。昨年の雪辱を果たすため今年は現地に乗り込みます。
今、自動車メーカーがモータースポーツから撤退する中の今回の参戦には
どのような思いが詰まっているのだろうか。
自らの手で作り上げたマシンで挑むその胸中を探ります。



アジアクロスカントリーとは…
国際自動車連盟 (FIA) 公認
クロスカントリーラリー競技とし
て、年々人気が高まっている自動
車レース。
アジア各国の、山岳部、ジャン
グル、川、海岸、サーキットなど、
特徴ある自然や地域、気候の中
で毎年8月に行われています。今
年はタイで行われ、8月9日がス
タートとなる。6日間で2,500
キロを走るため、速さだけでなく、
マシンの耐久性も求められる。



ここは、大牟田市にあるダートコース。一台のラリー車が最終コーナーを立ち上がり、猛烈な勢いでストレートを駆け抜けていく。その音はまさにジェット機のような甲高い音だ。

「普通の市販車ではあんな音しないでしょ？ 試行錯誤を重ねた上でやっと完成したエンジンだからこそ発音することが出来る音です。調整がうまくいっているということでもあります。今日はテストなので五割程度の力で走っています」と、車作りに携わり、メカニックでもある安蘇友哉さんは完成したマシンの出来栄を納得の様子だ。安蘇さんは沼口で自動車整備のショップを営んでいる。安蘇さんと自動車とのきつかけは意外なものだった。

「地元に戻ってきて、就職先を探していることを知った先輩が勝手に自動車会社に履歴書を出していたんです。そうしたら内定となり、慌てて自動車の免許を取りに行っただけです。それまで二輪車の方に興味があったので、車の免許を持っていなかったんです。整備で入ったんですが、当初は営業でした」。

二十一歳のとき、自動車会社に就職し、さまざまな経験を積み、独立することへ。

「整備をしたかったこともあり、その後退職。トライアル競技の魅力に出会い、平成13年に沼口でブレイクスルーというショップを開

業しました」。

悔しくて泣いたあの日

下積み時代にもドライバーとして競技に参加していた安蘇さん。平成10年にはJAF九州選手権シリーズチャンピオンを獲得するほどの腕前だ。このような経験から、今回ラリー大会に出場する選手たちとの出会いがあった。

「今回、挑戦する大会は8月9日から14日まで行われるアジアクロスカントリーラリーというもの。国際自動車連盟が公認している数少ない大会です。世界中を転戦するフォーミュラワン (F1) と同等の大会と言えはその大きさも理解できるのではないのでしょうか。ベースの車は、トヨタランドクルーザー。外装はノーマル車と大差はありませんが、中身はまったくの別物です。レースに勝つために必要な改良をしています。つまり、早く安全に飛ばせる車へとなっているわけです」。

ドライバーとナビは森川金也さんと深野昌之さん。六年前から参戦しています。昨年の大会から同じメカニックの高田浩三さんと一緒にマシンを作り上げ、その結果を国内で見守っていました。

そしてそれは8月11日に起こります。現地から「エンジントラブルでリタイア」という衝撃的な連

絡が入ったんです。信じられないという気持ちやドライバーに申し訳ない気持ちよりも、ただただ悔しかった。自然と涙がでていました。そしてその時決めたんです。今回は自分も現地に行くことを。」

一つのことをやり遂げること

昨年のリベンジを果たすべく闘志を燃やす安蘇さん。ドライバーの森川さんとナビゲータ深野さん。そして、もう一人のメカニックの高田さんの4人はチーム「九州男児」として参戦を決める。

「このアジアクロスカントリーラリーは、六日間で二千五百キロを走らなければいけません。例えるなら鹿児島市から北海道の旭川までに相当する距離です。この長丁場をいかに速く、そして壊れない車づくりをするか。バランスが求められます。チームでどのような車づくりがよいか徹底的に話し合いました。そして高田さんと目指すべき車の方向性を確認していききました。」

実際に製作に入ったのは4月からでしたが、そこからは地獄のような日々が始まりました。昼間は自分の仕事をやりながら、空いた時間をマシンの製作に充てるのです。ほぼ、毎日徹夜となりました。ゴールデンウィークには、パーツの

削りカスが目に入り、腫れ上がったこともありました。

車の重さも八百キロほど軽量化することができました。エンジンも調整に調整を重ね、常に百パーセントの出力が発揮できるものとなっています。」

三か月間をかけて製作したマシンは、アジアクロスカントリーラリーを走るためだけに作られた戦闘機のようなオーラを出している。その走りは悪路の上を飛ぶように駆け抜けいく。

「このラリーは年々人気が出ており、三十チームほど出場しています。今年は国内からも六チームほどエントリーがしています。元F1ドライバーの片山右京さんも挑戦したことがあるんですよ。ライバルは自動車会社などからサポートを受け、専門のスタッフが二十人以上の体制で製作するマシンたちです。」

知らない人が聞けば「かなうわけがない」というかもしれませんが、ただ、私たちには何より経験があります。私自身をみても自動車に携わるようになって二十年がたちます。これまで一つのことを積み重ね、やり遂げてきたという自信もあります。ドライバーの森川さんも過去六区間中、二区間で最速タイムをマークしたことがあります。私たちのチームが上位に入賞する可能性は十分にあると確信しています。」

今だからこそ挑戦する意味がある

「九州男児のメンバーは四十歳前後と決して若いチームではありません。しかし、こういうオヤジたちでも世界に挑戦できるということとはとても意義があるのではないのでしょうか。」

宮若市には世界でも有名な自動車会社があり、関連企業もたくさんあります。そんな地域の整備技術も国内随一の高さだと思っています。それをアジアや世界に認めてもらうための挑戦でもあります。今、若い人が夢を描きづらい時代だといいますが決してそんなことはないと思います。特に今年の参戦は、モータースポーツへの参戦を取りやめる企業もたくさんある中での挑戦です。私たちにとってより意義深いものでもあります。」

私自身も現地に行くからには、完走はもちろん、勝ちに行きたいと思っています。楽しみと不安どちらかといえばもちろん、不安感の方が大きいですが、逆にいえば、このような緊張は日常では味わうことができないことだと思います。世界に挑むというのはある意味「非日常」の世界に自分を置くことができます。だからこそ、味わえるものだと思います。レース当日はきつとドキドキ感が高まっていることだと思います。レースでは、六日間で二千五百

キロほどを走ります。朝、マシンを送り出し、戻ってきたら明日ドライバーが安心してレースができるよう送り出すのが自分の仕事となります。私のような仕事は表舞台にでてくるわけでもなく、裏方としての仕事となります。自分が誇りを持つ仕事です。胸を張ってやっつけていきたいと思っています。」

「これはもうだめだ、リタイヤしかない」という事態に陥っても最後の最後まであきらめず、修復させることができれば、ドライバーを鼓舞することができ、チームを活気づけることができると信じています。」

今回、宮若市の特産品である追い出し猫のステッカーを車に張っています。レースへの不安を追い出して、勝利を呼び込んでもらいたいですね。テストも順調に重ねることができた九州男児。マシンは一足先にタイへと出発した。

「二十年間、自動車一筋でやってきた経験を存分に発揮したいと思っています。そして、九州男児のオヤジたちの挑戦を応援していただけたらと思います。『こんなオヤジたちでもがんばっているんだ。自分もがんばってみよう』と、落ち込んでいる人や夢を追いかけている人を少しでも元気づけることができれば最高ではないかと思っています。」

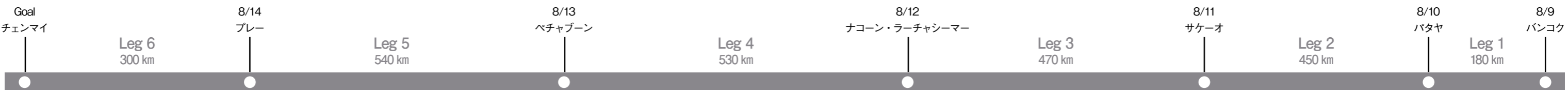
安蘇さんの一年越しの決戦は8月9日に火ぶたがきられる。



プロフィール ● 安蘇友哉さん (あそともや)

昭和42年7月25日生まれ。学生時代は体力を付けるために始めたアイスホッケーで県の選抜チームに選ばれる。高校では団体選手として活躍。平成元年に自動車会社に入社し、整備の経験を積む。平成13年に独立開業。自動車から農機具まで幅広く整備を行う。昨年からメカニックとしてアジアクロスカントリーラリーに携わり、今年は現地での作業にもあたる。

ASIA CROSS COUNTRY RALLY 2009 in Thailand





広報担当がどこにも取材に行きます！

どこかにあなたの知っている人がいるかもしれない

まちの話題やイベントを紹介するこのページの名は…

Miyawaka Watching

斜めに道路を横断していませんか

▶ あったかサロン交通安全講習

生きがいづくり、健康づくり、ボランティアづくりを目指しているあったかサロン。7月9日、若宮西小学校体育館で交通安全教室を行いました。

宮若警察署地域交通課から弟子丸さんを講師に迎え行われた講習会。横断歩道をまっすぐ歩く場合と、斜めに渡るケースを比較し、その危険性を実体験を通して理解を深めました。

「夜間の外出時に事故に遭うケースが多く報告されています。暗くなって外に出るときは明るい服装を心がけましょう」と交通事故ゼロを訴えました。



熱戦！ドッチビー

▶ 第4回宮若市公民館親善ドッチビー大会

7月12日、旧鞍手商業高校体育館やB&G海洋センター体育館、宮田南小学校体育館で第4回宮若市公民館親善ドッチビー大会を行いました。公民館対抗で行われた本大会。地域の熱い声援に応えるため、全29チーム、344人が熱戦を繰り広げました。

- Aパート ▶優勝=菅町公民館A▶準優勝=太蔵西区A
- Bパート ▶優勝=菅町公民館B▶準優勝=太蔵西区B
- Cパート ▶優勝=小原公民館▶準優勝=小伏公民館
- Dパート ▶優勝=百合野公民館A▶準優勝=脇田レッド
- Eパート ▶優勝=稲光公民館B▶準優勝=脇田ブラック



ボランティアで市民球場でファインプレー

▶ 福岡ドリフターズ、市民球場補修作業

7月19日、本城にある市民球場で野球チーム「福岡ドリフターズ」のメンバーが除草やフェンスの改修を行いました。

結成14年目となる福岡ドリフターズ。市内在住者や在勤者で構成されています。品川淳二さんは、「いつも使っている球場だけに大切にしていきたいと思います。今後もこのような活動を通して地域の皆さんに愛されるチームになっていけば」と、きれいになった球場に満足の様子でした。



登校時にちょっと掃除

▶ 宮田東小学校登校時ごみ拾い

7月8日、宮田東小学校でごみ拾いを行いました。このごみ拾い、ちょっと変わっているのが、登校時に通学路に落ちているごみを拾うというもの。この日は小雨が降る中にもかかわらず、児童はペットボ

トルや空き缶を手に学校に登校していました。

また、ごみの分別や交差点の安全確認に地域の皆さんのサポートがあり、学校と地域のきずなの深さを感じることが出来る取り組みとなっています。



生きる力になるもの

▶ 宮若市人権講演会

7月17日、宮田文化センターで、内田美智子さんをお招きし、『私達の生きる力になるもの』と題し、人権講演会を行いました。7月の同和問題啓発強調月間の取り組みの1つです。

「命が誕生し、この世に生まれてくるということは奇跡みたいなものです。両親にとってはあなたがそこにいるだけでも幸せなんです。だから、あなた自身が一生懸命に生きなくてはいけないのです」。

助産師であり、家庭教育アドバイザーとしても活躍している内田さんの言葉は、私たちが忘れていたことを気づかせてくれたのではないのでしょうか。

我が家の愛とる。

● 宮若市内にお住まいで、満3歳までの宮若っ子を募集しています。9月生まれで掲載を希望される人は8月13日困までに本庁企画調整係、支所市民グループまでにお申し込みください。



いつみ なつき
伊積 那月ちゃん
H 18年8月2日生
(磯光)

お兄ちゃんとお友達が大好きな那月。これからもみんなと仲良くね。



うちこぼ はるや
内木場 陽也ちゃん
H 20年8月7日生
(本城)

1歳のお誕生日おめでとう♡これからも元気に大きくなってね！



おおた さいか
大田 彩夏ちゃん
H 19年8月8日生
(鶴田)

いつも元気な彩夏ちゃん。これからもお兄ちゃんとお仲よく大きくなってね！



おおば なおゆき
大庭 直幸ちゃん
H 20年8月18日生
(長井鎮)

1歳のお誕生日おめでとう♡これからも大きく元気に育ってね！



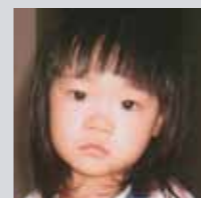
くみさこ あんな
久見迫 亜音奈ちゃん
H 20年8月27日生
(竜徳)

1歳のお誕生日おめでとう。これからも笑顔いっぱいアンパンマンでいてね。



さけみ ねいろ
酒見 音彩ちゃん
H 20年8月3日生
(福丸)

1歳のお誕生日おめでとう♡お姉ちゃんと仲良く笑顔いっぱい元気に育ってね。



たにくち みな
谷口 水菜ちゃん
H 19年8月15日生
(原田)

2歳のお誕生日おめでとう。6月でお姉ちゃんになったので友梨ちゃんのお世話をヨロシクね♡



なかむら ゆうと
中村 優斗ちゃん
H 19年8月15日生
(龍徳)

強く優しい男の子になってね。



のみやま たいよう
野見山 太陽ちゃん
H 20年8月15日生
(本城)

誕生日おめでとう。たたくましく、元気いっぱい大きくなってね♡



ひらの あいむ
平埜 愛夢ちゃん
H 18年8月1日生
(龍徳)

超甘えんぼうの愛夢ちゃん♡お姉ちゃんたちにかわいがられ、きたえられたくましく育ってね♡



ほんだ かりん
本田 華梨ちゃん
H 20年8月26日生
(本城)

これからも元気に大きくなってね！！



まつゆき あおい
松雪 蒼依ちゃん
H 18年8月28日生
(長井鎮)

3歳のお誕生日おめでとう。お友達たくさんつっていっぱい遊ぼうね。



わたなべ そうた
渡邊 颯太ちゃん
H 20年8月4日生
(宮田)

HAPPY BIRTHDAY 颯太！元気いっぱい健やかに育ってね。

HOT LINE

みやわか HOTLINE 平成21年度パソコン講座

始めから丁寧に指導します 初心者のためのパソコン講座

●問い合わせ 本庁社会教育公民館係 ☎ 32・0123

パ ソコンの経験がなく、今からパソコンを始めてみようという人など、電源の入れ方から全くの初心者を対象とした講座です。皆さんの参加をお待ちしています。

- 対象者 市内在住または在勤者で成人の人
- 受講料 千円程度（テキスト代）
- 募集定員 各コース十九人

※申し込み多数の場合は、抽選の上、決定させていただきます。また、申し込みが定員に満たない場合は講座を中止する場合があります。

- 申込方法 住所、名前、年齢、電話番号、希望コースなどを電話で申し込んでください。
- 申込締切 8月20日（木）まで

※受講決定者には通知書を送付します。（抽選により落選となった場合は通知しませんのでご了承ください）

今後のスケジュール

10月にはワード（初級程

パソコン講座内容

対象者	コース	開催日	ところ	受講料
パソコンを使ったことがない人	Aコース（昼間） 午後3時から5時まで	9月1日（木） 3日（土） 8日（木） 10日（土） 15日（木） 17日（土）	中央公民館 視聴覚室	1,000円程度
	Bコース（夜間） 午後7時から9時まで			

みやわか HOTLINE 市営住宅

市営住宅、専用店舗の入居者を募集します

●問い合わせ 本庁住宅管理係 ☎ 32・0955

募集団地

団地	
和の里団地	2戸
勝負尻団地	1戸
矢萩団地	1戸
あけぼの団地	2戸
陽の浦団地	2戸、内1戸単身可
乙野団地	2戸、内1戸単身可
専用店舗	
和の里団地	2戸
あけぼの団地	2戸
陽の浦団地	3戸

※ 募集団地や戸数については、災害発生などで変更になることがあります。

お 住まいにお困りの皆さん、市営住宅と専用店舗の募集を次のとおり行います。

- 受付期間 8月3日（月）から14日（金）まで
- 申込書配布場所 本庁住宅管理係、支所市民グループ
- 申込資格 ① 市内に住んでいるか、勤めている所がある人
② 同居している親族がある人、同居しようとしている親族がある人（単身での申込みの場合は①③④⑤⑥の条件を満たし、独立した生計を営むことのできる人。〈常時の介護を必要とする高齢者、身体障害者など〉であっても、居室において必要な介護を受けられる人を含む）ただし、床面積四十四平方メートル以下
- 公開抽選会 9月下旬（予定）

③ 現に住宅に困っている人
④ 申込者と同居親族の総所得が月額十五万八千円以下である人。（申込者が老人などである場合は、総所得が月額二十一万四千円以下の人）
⑤ 申し込み者や同居親族が暴力団員でない人
⑥ 過去に市営住宅に入居していた人は、不正な使用（無断退去、家賃滞納など）をしたことがないこと。

▼ 専用店舗 ① 申込資格⑤⑥を満たし、福利厚生施設の増進に寄与することを目的として、商品販売などを行うこと。

みやわか HOTLINE 直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部消防吏員採用試験

ふる里を守り抜くのが 使命です

●問い合わせ 直轄広域消防本部庶務人事係 ☎ 32・1136

申込期間、申込方法、受験票

区分	申込期間	申込方法
郵送	8月17日（月）から9月11日（金）まで（消印有効）	角形2号の封筒に入れ、特定記録で郵送。受験票郵送用に240円分の切手を貼った「あて先」が明記された封筒（長形3号）を同封してください。
持参	8月17日（月）から9月17日（土）まで	午前9時から午後5時まで（土日祭日は除く）



▽採用後は、直轄地区に住めること。

- 第一次試験 10月18日（日）、午前9時受付開始
- ところ 宮田中学校
- 試験方法 ① 筆記試験 ② 教養試験、消防適正 ③ 体力検査 ④ 二百メートル疾走（女性は百メートル）、鉄棒けん垂（女性は斜めけん垂）雨天の場合は変更
- 用意するもの ① 受験票 ② 筆記用具 ③ 運動服 ④ 運動靴 ⑤ 昼食（外食可） ⑥ 上履き ⑦ 運動靴（体力検査時に使用）
- 電子辞書や計算機能、翻訳機能がついた腕時計などの持込みは禁止します。
- 第二次試験 11月下旬の予定（合格者には通知します）

※ 電子辞書や計算機能、翻訳機能がついた腕時計などの持込みは禁止します。

直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部
〒823・0011 福岡県宮若市宮田16番地1
☎32・1136

みやわか HOTLINE 国民健康保険の特定健診

特定健診で生活習慣病を予防

●問い合わせ 本庁国保年金係 ☎ 32・4004 保健センターパレット ☎ 55・6000

特定保健指導で改善中！

● プロフィール 森下カズエさん
▶ 市内で美容室を経営。特定健診を受け、4月末から保健師・栄養士からの指導を受けながら生活習慣改善中。体重も7キロ減少している。

▶ 森下さんのコメント
「特定健診では血圧が高めで、体重も基準よりも上回っていました。美容の仕事に携わっていることもあり、太っていました。栄養士さんからの指導のもと、バランスの良い食事と運動を欠かしません。時には怠けてしまうこともありますが、保健師さんがやさしく応援してくれます。おかげで指導を受けて3カ月ほどで体重が7キロも落ちました。これからもがんばっていききたいですね。」

高 血圧・糖尿病・心臓病などの生活習慣病の前段階であるメタボリックシンドローム予防の観点から特定健診を行っています。対象者には、特定健診受診券を5月末に郵送しています。受診券を紛失した人は再発行しますので、本庁国保年金係までご連絡ください。

国民健康保険以外の医療保険加入の40歳から74歳までの人（全国健康保険協会・船員保険・共済保険など）は、各医療保険者が行う特定健診を受けます。詳細は加入している医療保険者にお尋ねください。

75歳以上（一定の障害がある65歳以上の人を含む）

とき	ところ
8月30日（日）	宮若市中央公民館 午前9時から10時30分まで
8月31日（月）	同上
9月1日（火）	マリーホール宮田 午前9時から10時30分まで
9月2日（水）	同上

の人は、福岡県後期高齢者広域連合の実施する健診を受けます。

国民健康保険の特定健診（集団健診）は予約が必要です。予約は、保健センターパレットにお願いします。※ 健診日の前日までに予約してください。

みやわかHOTLINE

8月13日からお休みとなります

● 問い合わせ 本庁環境衛生係 ☎ 32・0516
支所福祉グループ ☎ 52・1113

固形燃料用ごみ・不燃物・し尿の収集日程

問い合わせ先一覧表

収集業者名	電話番号	業種
サン・フレッシュサービス	☎32・1176	し尿・ごみ
西鞍手浄化槽管理	☎32・0507	し尿・ごみ
協和环境	☎32・4821	し尿
鞍手衛生舎	☎52・0903	し尿
宮田環境	☎32・2445	ごみ
友永清掃	☎32・0050	ごみ
エーアンドシー	☎09496・2・1197	ごみ
若宮清掃	☎52・3199	ごみ

みやわかHOTLINE

宮若市を応援する人を募集しています

ふるさと納税制度

● 問い合わせ 本庁企画調整係 ☎ 32・0512

ふるさと納税

昨年、「宮若市輝くふるさと応援寄附条例」を制定し、寄附を奨励していただいた人の思いを施策に反映できる仕組みを整えました。

平成20年度は十四人の人から合計六十一万五千円の寄附がありました。

● **住民税や所得税が寄附控除されます**

寄附金の五千円を超える部分は、所得税や住民税の一部を控除する仕組みです。寄附金は、一口五千円からとなります。寄附金額に上限はありませんので何口でも結構です。ただし、寄附控除を受けられる額に制限がありますのでご注意ください。

● **申し込みは、本庁企画財政課へ**

電話やファクス、電子メールなどで連絡すると、「宮若市輝くふるさと応援寄附制度」に関する資料を送付します。

● **配布資料** ▼宮若市輝くふるさと寄附のご案内▼寄附控除の手引き▼宮若市輝くふるさと寄附申込

平成20年度の寄付実績 615,000円

自然と共生したまちづくり	25,000円
個性豊かな快適生活のまちづくり	5,000円
活気にあふれる多様な産業と交流のまちづくり	215,000円
健康でやすらぎのある福祉のまちづくり	120,000円
豊かな心を育むまちづくり	60,000円
地域が自立した協働のまちづくり	20,000円
市長おまかせコース	170,000円

このふるさと納税制度は、「自分が生まれ育ったふるさとに貢献したい、自分とかわりの深い地域を応援したい」との観点から新たに作られた制度です。

市外にお住まいの親せきや知人への呼びかけをよろしくお願いします。

● **寄附の呼び掛けにご協力を**

書▽振り込み方法の希望調査▽返信用封筒▽第一次宮若市総合計画概要版▽みやわか本「観光マップ」▽宮若市勢要覧

みやわかHOTLINE

限度認定・標準負担額減額認定証の更新を受け付けています

● 問い合わせ 本庁国保年金係 ☎ 32・4004

国民健康保険・後期高齢者医療

所得区分	3回目までの限度額（月）	4回目以降	入院時の食事代（1食あたり）
	一般	80,100円+ (医療費－267,000円)×1%	
上位所得者	150,000円+ (医療費－500,000円)×1%	83,400円	210円 過去1年間の入院日数が90日まで
住民税非課税世帯	35,400円	24,600円	160円 90日を超える（証明が必要）

所得区分	外来	外来と入院	入院時の食事代（1食あたり）
	一般	12,000円	
現役並み所得者	44,400円	80,100円+ (医療費－267,000円)×1%	210円 過去1年間の入院日数が90日まで
住民税非課税世帯	低所得Ⅱ	8,000円	160円 90日を超える（証明が必要）
	低所得Ⅰ	8,000円	100円

※一般や上位所得者の人は認定証などの交付の必要はありません。

みやわかHOTLINE

毛勝総合公園（仮称）計画の事前閲覧を行います

● 問い合わせ 本庁スポーツ振興係 ☎ 32・0123

毛勝総合公園（仮称）の整備

● **公園位置図**

● **ところ** 本庁スポーツ振興係（福岡県都市計画課でも閲覧可能です）

● **原案** に対して意見のある方は、9月2日までに公述申出書を本庁スポーツ振興係へ提出してください。公述申出書の様式は、準備していますのでお問い合わせください。

● **公聴会** ▼とき 9月11日（金）、午後7時から9時まで▼ところ 宮若市地域交流センター

● **傍聴** 公述人以外の傍聴者には、当日午後6時30分から宮若市地域交流センターで傍聴券を配布します。（申し込み多数の場合は抽選となります）

● **とき** 8月19日（金）から9月2日（木）まで、午前8時30分から午後5時まで（土曜日を除きます）

● **内容** 昨年度には毛勝総合公園の基本計画を策定するため専門委員会やボランティアスタッフ会議を行い、基本計画を策定することができました。この基本計画を推進するために宮田都市計画公園の原案の事前閲覧を次のとおり行います。

● **基本計画** 昨年度には毛勝総合公園の基本計画を策定するため専門委員会やボランティアスタッフ会議を行い、基本計画を策定することができました。この基本計画を推進するために宮田都市計画公園の原案の事前閲覧を次のとおり行います。



総合健診【特定健診・がん検診】

"General medical examination"

種類	対象者	検診料	
特定健診	40歳から74歳までの宮若市国民健康保険加入者	500円	
健康診断	18歳から39歳まで男女 40歳以上で医療保険未加入者	500円	生活保護受給者は無料です
肝炎ウイルス検査	40歳以上（過去に当該検査を受けたことがない人）	700円	生活保護受給者、 非課税世帯、 70歳以上は無料です
胃がん検診	18歳以上	500円	
大腸がん検診		300円	
肺がん検診		100円	
子宮がん検診	18歳以上の女性	400円	
乳がん検診	18歳以上（視触診のみ）	100円	生活保護受給者、 非課税世帯、 70歳以上は無料です
	40歳以上（視触診とマンモグラフィ）	500円	

日本人の3大死因はがん、心臓病、脳卒中です。これらの病気の発症には生活習慣が深く関係していることから生活習慣病と言われます。

生活習慣病の予防・早期発見のためには年に1回は必ず健康診断を受けることが有効です。市では特定健診とがん検診を1日で受診できるようにした総合健診を行います。健康を過信せず、定期的に健診を受診しましょう。検診には定員がありますので、早めに予約をお願いします。

- とき 10月13日(木)から15日(土)まで
- 受付時間 午前9時から10時30分まで
- 送迎バス 利用する人は予約が必要です
- ところ 保健センターパレット
- 申込期間 8月24日(木)から9月11日(金)まで
- ※ 8月30日、31日に予定しています宮田地区での総合健診は衆議院議員選挙により会場を宮田文化センターに変更します。
- 申込み・問い合わせ 保健センターパレット ☎55・6000

直轄地域 救急の日のつどい



9月の救急の日に併せて救急隊による心肺蘇生術等講習や救急医療クイズなどを行います。

- とき 9月5日(日)午後1時から
- ところ イオンモール直方チューリップコート
- 問い合わせ 鞍手保健福祉環境事務所 ☎23・3118

保健センターパレット地図
※ 保健センターパレットは、JR九州バス「若宮分館前」を下車し、徒歩2分



平成22年宮若市成人式

A coming-of-age ceremony

自分の手で成人式を作り上げてみませんか。
実行委員も募集しています。

あなたに会いたい人がいます 宮若市成人式

午後からの開催となりますので間違いのないよう
をお願いします。案内状は12月中旬に発送します。

- とき 平成22年1月10日(日)、午後1時受付、2時開式
- ところ 宮田文化センター
- 対象 平成元年4月2日から平成22年4月1日に生まれた人（市外に住居票がある人で、宮若市の成人式に出席したい人はお問い合わせください）
- ※ 成人式と二十歳のつどいの企画、運営を行う実行委員を募集します。
- 内容 11月から12月にかけて、実行委員会を2回程度、夜間に行います。
電話で氏名、住所、電話番号をお伝えください。
- 問い合わせ 本庁社会教育・公民館係 ☎32・0123

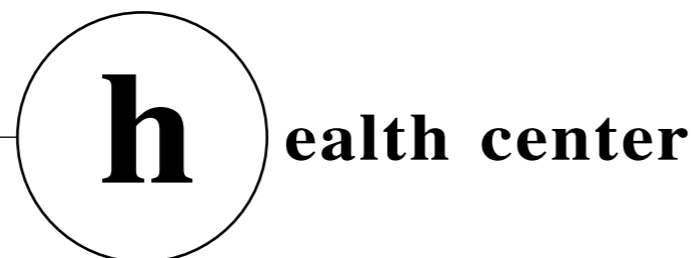
B&G Ocean Center Pool
8月の日程表

●開館時間区分 ■=午前9時から午後8時まで
□=1日お休み

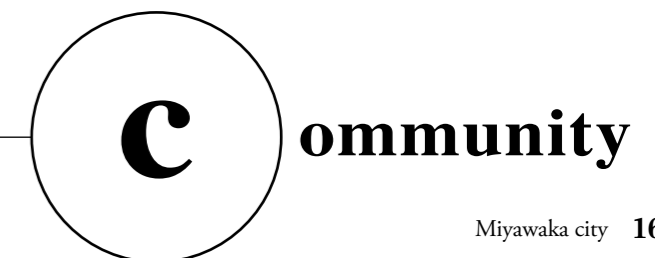
●問い合わせ 宮田B&G海洋センター ☎32・0076

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

●問い合わせ
保健センターパレット ☎55・6000、FAX52・1660



●問い合わせ
中央公民館 ☎32・0123、中央公民館若宮分館 ☎52・0859



ちょっとまって、きつねさん

カトリーン・シェーラー作、光村教育図書



おやすみなさいをいう場所で出会った、まいごのうさぎのぼうやと腹ペコきつね。うさぎのぼうやを食べたいきつねですが、最後には…。

おこだでませんように

くすのき しげのり著、小学館



いつも怒られている「ぼく」。「ぼくはわるいこなんやろか…」と自問する姿が胸につまります。親子の関係を見直すきっかけになる絵本です。

そいつの名前はエメラルド

竹下 文子作、金の星社



妹の誕生日プレゼントを探しにきたぼくは、不思議なペットショップでトカゲを買った。だけど、普通じゃないみたい。どんなになるのかな？

風を追いかけて、海へ！

高森 千穂著、国土社



男の子2人が、往復8時間かけて自転車て海を目指します。本当の友だちとは何かを問いかけた作品です。

ぼくの羊をさがして

ヴァレリー・ハブズ著、あすなる書房



ぼくはボブさんの牧場で牧羊犬をしていた小さなボーダーコリー。ある日、ボブさんの牧場が火事になったことで、ぼくの人生は…。

ヨハネスブルクへの旅

ビヴァリー・ナイドゥー作、さ・え・ら書房



幼い黒人の姉弟が、厳しい場面に遭遇しながらも旅を続けるお話。アパルトヘイト制度下にある社会のひずみをうかがうことができます。

月のえくぼを見た男

鹿毛 敏夫著、くもん出版



江戸時代、麻田剛立は日本最古の天体観測図を描き、近代天文学の礎を築きました。麻田剛立の生涯を描いた1冊です。

時間をまきもどせ！

ナンシー・エチメンディ著、徳間書店
吉上恭太訳、杉田比呂美絵



時間を巻き戻せたら…。1度はそう願うのでは？ある事故を食い止めようとする男の子の話。

縞模様のパジャマの少年

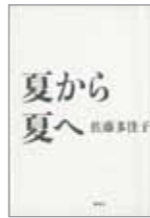
ジョン・ボイン作、岩波書店



軍人の息子ブルーノと、フェンスの向こう側にいる縞模様のパジャマの少年との友情を通して、戦争の残酷さを訴える1冊です。

夏から夏へ

佐藤 多佳子著、集英社



日本初の男子400mリレー銅メダル。その舞台裏を作家の視点でつづった1冊。小説を読んでいるような感覚で読めるドキュメンタリーです。

● 8月の休館日 3日、10日、16日、24日、27日、31日

● 問い合わせ 中央公民館 ☎32・0123

郷土資料調査研究ボランティア養成講座 午後2時から4時まで ※託児なし

とき	講師	所属	講座内容
9月30日(木)	児島ひろみ	福岡県立図書館郷土資料課	古文書、郷土資料の取り扱い方①
10月28日(木)	児島ひろみ	福岡県立図書館郷土資料課	古文書、郷土資料の取り扱い方②
11月27日(金)	児島ひろみ	福岡県立図書館郷土資料課	和書の修理法
12月18日(金)	井上國光	株伊藤伊新社九州代理店 L キスト代表	図書の補修製本、和装本作成 (材料費500円)

読書ボランティア養成講座 午後2時から4時まで ※託児あり

とき	講師	所属	講座内容
9月4日(金)	吉野仁子	児童専門店「からすのほんや」オーナー	絵本の選び方
9月17日(木)	川崎美和子	福岡県立図書館子ども図書室	絵本の読み聞かせとは
9月25日(金)	川崎美和子	福岡県立図書館子ども図書室	絵本の読み聞かせをやってみましょう(実習)
10月17日(土)	永井悦重	岡山大学非常勤講師	学校図書館と子どもたち(講演)
11月21日(土)	福岡郁美	古賀市立図書館司書	学校図書館における子どもと読書(実践報告)
平成22年1月16日(土)	松室和子	小郡市立のぞみが丘小学校学校司書	学校図書館におけるしらべ学習(実践報告)

宮若市には、古文書をはじめとする郷土資料や行政関係の資料が多数残っています。これらを利用するためには、その膨大な資料やデータを整理する必要があります。そこで、昨年度に引き続き、このような資料の調査や整理を行うボランティアを養成するための講座を行います。

また、現在の公民館図書室や開館予定の図書館などで読書活動に協力していただくボランティアを養成するための講座も併せて行います。

古文書や郷土史に興味のある方、また子ども読書活動

Hello, Library

ボランティア養成講座
受講者募集



9月のおはなし会

● とき 9月5日(土)、午後2時から

● ところ 中央公民館児童室

※ おはなし会に参加すると、シールがもらえます。参加してシールを集めてね

● 問い合わせ 本庁社会教育
公民館係 ☎32・0123

● 募集締切 8月21日(金)まで

● 申込方法 電話でのお申し込みとなります。

● 託児 読書ボランティア養成講座を申し込むときにお伝えください。郷土資料調査研究ボランティア養成講座には託児がありません。ご了承ください。

● 定員 ▼郷土資料調査研究ボランティア養成講座 二十人程度▽読書ボランティア養成講座 六十人程度

● 参加費 無料(全日程の参加を原則とします)

● ところ 宮若市中央公民館

● や図書館活動に興味のある方の参加をお待ちしています。

● 参加費 無料(全日程の参加を原則とします)

● 定員 ▼郷土資料調査研究ボランティア養成講座 二十人程度▽読書ボランティア養成講座 六十人程度

● 託児 読書ボランティア養成講座を申し込むときにお伝えください。郷土資料調査研究ボランティア養成講座には託児がありません。ご了承ください。

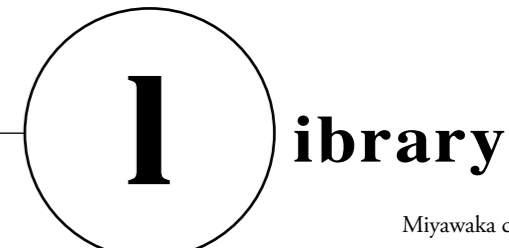
● 申込方法 電話でのお申し込みとなります。

● 募集締切 8月21日(金)まで

● 問い合わせ 本庁社会教育
公民館係 ☎32・0123

● 申込方法 電話でのお申し込みとなります。

● 託児 読書ボランティア養成講座を申し込むときにお伝えください。郷土資料調査研究ボランティア養成講座には託児がありません。ご了承ください。



RS 美しい千石峡を守りたい

千石クリーン作戦



いつでも美しい千石を守るために、地域が一つになって取り組んでいます。

6月28日、千石自治会を始め、有志の皆さんで、千石クリーン作戦が行われました。近年、不法投棄やごみの散乱が増えたことにより、水質の悪化が懸念される千石峡。落ちていくごみを見てみると空き缶や花火など

RS うちの子ども会は活発ですよ！

白百合団地、子ども会バーベキュー大会

子どもだけが楽しめるだけでなく、大人も楽しめる子ども会のイベント。今後も続けていきたいと、永田部長は力強く語ってくれました。



も会のイベントを通じて大人同士の交流も深めています。普段あいさつすることはあっても、このような機会がないと話なんてできないですからね」と、話してくれました。

7月19日、白百合団地公民館で子ども会主催のバーベキュー大会が行われました。子ども会部長の永田卓さんは、「子ども

RS 新年度の自治会が動き始めました

平成21年度宮若市自治会長会総会



現在、未加入の皆さんに自治会活動の魅力を伝えていく方法などを模索しながら、地域のつながりの重要性を確認しました。

昨年度に引き続き、自治会長会会長を務める中里光彦さん。自治会同士の横のつながりの大切さを訴えました。

6月25日、スコレ若宮で平成21年度宮若市自治会長会総会が行われました。今年度の新しい自治会長が初めて顔を合わせるのがこの総会となります。昨年度の活動報告のち、今年度の活動内容の提案などが行われました。

RS 夏の到来を告げる祇園祭

福丸地区祇園祭



山車を方向転回させるには、タイミングが重要です。一斉にかけ声をかけて一気に動かしていきます。

今年も参加した男性からは「放生会があるときは、山車のない祇園祭となっている。それまでは毎年出していたのだが、経済的な面と、継承していく人が少なくなっていることもある。こんな不況なときこそ盛大に盛り上げなくてはいけない。今年もがんばります」と力強く語ってくれました。福丸地区に夏の到来を告げる祇園祭はなくてはならない貴重な行事です。

7月17日から19日までの三日間、福丸地区の祇園祭が行われました。祇園祭とは、疫病退散、厄除けを祈願して行われる夏祭りのことであり、それぞれの地域で行われているお祭りです。福丸地区では二年一度、山車をだし商店を練り歩きます。



ご連絡お待ちしております

コミュニティ活動を広めたいという人は、本庁企画調整係(☎32・0512)までご連絡ください。

市内にはさまざまなコミュニティがあり、独自の活動をしています。そんな皆さんの活動やイベントをご紹介するコーナーがリーダーズスタイル(あなたの生活)です。

講座
lecture information

**子育てほっとひといき講座
受講生募集**



乳幼児を持つ保護者を対象に体験講座を行います。

- **とき・講座内容**▷体操=9月9日 日、午前10時30分から正午まで▷子育てに生かす交流分析=9月30日 日、午前10時30分から正午まで▷みそ作り=10月14日 日、午前10時30分から午後1時まで▷食育・料理=11月11日 日、午前10時30分から午後1時まで
- **ところ** 笠松研修センター
- **対象** 市内在住の乳幼児を持つ保護者
- **定員** 20人(託児は無料)
- **参加費** 1,300円(材料費など)
- **募集締切** 8月21日 日まで
- **問い合わせ** 本庁社会教育・公民館係 ☎32・0123

その他
others information

イノシシやシカの駆除を行います

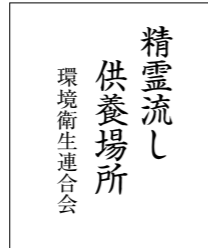
山や田畑を荒らすイノシシやシカの駆除を行います。猟銃を使用しますので、山に入る時には目立つ服を着るなどの対策をお願いします。また、民家の近くでは「箱わな」をしかける事があります。

- **区域** 市内全体
- **期間** 10月31日 日まで
- **駆除実施者** 宮若市猟友会
- **駆除方法** 猟銃、箱わな
- **問い合わせ** 本庁農業振興係 ☎32・0518、支所産業振興グループ ☎52・1114

お盆の精霊流しはこの看板の場所で

河川に精霊を流さず、次の場所で供養を行ってください。

- **犬鳴川**▷宮田=市役所前河川敷 広場▷龍徳=下口橋上流右岸▷長井鶴=幸ノ木橋上流左岸(長井鶴地区側)▷磯光=天照橋下流兩岸▷金丸=清泉橋右岸▷福丸=にしき橋右岸▷湯原=吉川橋右岸▷脇田=福井橋右岸
- **八木山川**▷宮田=岩淵橋上流左岸河川敷
- **倉久川**▷四郎丸=飯之倉一丁田橋付近
- **迎野川**▷磯光=第3保育所下右岸
- **問い合わせ** 本庁環境衛生係 ☎32・0516



**子どもが主役の1日
みやわか子どもまつり**



子どもたちのステージ発表や、伝承あそび、不思議な科学実験やお楽しみ抽選会など盛りだくさんの内容でお待ちしています。

- **とき** 9月13日 日、午前10時から午後3時まで(少雨決行)
- **ところ** 宮田文化センター前広場、マリーホール宮田
- **入場料** 無料(工作など一部実費負担)
- ※ 駐車台数に限りがありますので、公共の交通機関をご利用ください。
- ※ 資源ごみ拠点回収は、市役所玄関前にて行います。
- **問い合わせ** 本庁社会教育・公民館係 ☎32・0123

**地域に更生保護の土壌を、
更生保護女性連盟
筑豊ブロック研修会**

だれもが心豊かに生きられる明るい社会づくりを目指し活動を行っています。

- **とき** 9月16日 日、午前10時30分から
- **ところ** マリーホール宮田
- **講師** 樋口不可思さん(八女郡星野村十籠浄園寺住職)
- **問い合わせ** 宮若市宮田更生保護女性会会長堀照美 ☎32・0586

**定額給付金の申請は
お済みですか**

3月より開始した定額給付金の受け付けも、2カ月間となりました。申請書がお手元に届いていない人や申請手続きがわからない人は、定額給付金窓口までご連絡をお願いします。窓口は本庁情報公開室に開設しています。

- **申請期限** 9月28日 日(郵送申請の場合は、当日消印有効)
- **問い合わせ** 本庁定額給付金窓口 ☎32・0531

**児童扶養手当の現況届を
お忘れなく**

現況届は、受給者の前年の所得の状況と8月1日現在の児童の養育の状況を確認するための届け出です。

- 提出しないと手当を受けることができなくなります。必ず期限内に提出してください。また、2年以上届出がないと、時効により権利を失うことになります。対象者には案内を送ります。
- **とき** 8月6日 日から13日 日まで、午前9時から午後7時まで
- **ところ**▷宮田地区=本庁児童母子福祉係▷若宮地区=支所福祉グループ
- **問い合わせ** 本庁児童母子福祉係 ☎32・0517、支所福祉グループ ☎52・1113

**下水道は地球を守る
リサイクル**



下水道は、快適で衛生的な生活環境を確保し、河川などの水質汚濁を防止する重要な役割を担っています。次のとおり下水道展を行います。ご家族での来場をお待ちしています。

- **とき** 9月13日 日、午前10時から午後3時まで(2時30分まで受付)
- **ところ** 福岡県遠賀川中流浄化センター(直方市)
- **問い合わせ** 本庁下水道課管理係 ☎32・3159

**子育て応援特別手当の申請は
お済みですか**

申請期限は9月28日までとなっております。申請のお済みでない人は、期限内をお願いします。期限を過ぎると受給することができなくなります。

- **問い合わせ** 本庁児童母子福祉係 ☎32・0517、支所福祉グループ ☎52・1113

土砂災害の恐れがある区域を特定していきます

福岡県では現在、「土砂災害防止法」に基づく調査を進めています。「土砂災害防止法」とは、崖崩れや地すべりといった土砂災害から皆さんの生命を守る目的で制定された法律です。土砂災害が発生するおそれがある区域を明らかにし、警戒避難体制の整備や一定の行為の制限を行うものです。



昨年度に引き続き、宮田地区内の基礎調査を行い、土砂災害のおそれがある区域を特定していきます。調査では住宅付近の道路や宅地内、山間部の民地に立ち入る必要があります。宅地内などに立ち入る場合は、居住者の了解を得て立ち入ります。現地調査員は、身分証明書と腕章を持っています。調査対象となる自治会に別途回覧します。

- **調査期間** 8月下旬から平成22年3月上旬まで(予定)
- **問い合わせ** 直方土木事務所河川砂防課砂防係 ☎22・5616、本庁防災安全係 ☎32・0511

**特別児童扶養手当の手続きは
お済みですか**

特別児童扶養手当を受けている人は「所得状況届」を提出する必要があります。期間内に提出がないと支給停止となる場合があります。対象者には、案内を送ります。

- **とき** 8月11日 日から9月10日 日まで
- **問い合わせ** 本庁児童母子福祉係 ☎32・0517

**飯塚信用金庫図書券贈呈
記事の誤記について**



広報みやわか「宮若生活」7月号の11ページに掲載しました飯塚信用金庫図書券贈呈の記事の中で、理事長の名前に誤りがありました。

正しくは新開昭彦さんです。飯塚信用金庫様を始め、関係者の皆さんには大変ご迷惑をおかけしました。おわびし訂正します。

- **問い合わせ** 本庁企画調整係 ☎32・0512

9月 保健行事カレンダー

- 1日 日** : 4カ月児健診
受付は午後0時45分~1時
保健センターパレット
: 総合健診
受付は午前9時~10時30分
マリーホール宮田
 - 2日 日** : 総合健診
受付は午前9時~10時30分
マリーホール宮田
: すくすく相談
午前10時~11時
保健センターパレット
 - 3日 日** : ポリオ予防接種
午後1時15分~2時15分
保健センターパレット
 - 10日 日** : にこにこ運動教室
体力測定コース(要予約)
午前10時~正午
健康運動コース
午後1時~2時
保健センターパレット
 - 14日 日** : ベビーマッサージ教室(要予約)
午前10時~10時50分
午前11時~11時50分
保健センターパレット
献血
午前9時30分~午後3時30分
宮若市役所本庁
 - 15日 日** : 7・12カ月児健診
受付は午後1時~1時30分
保健センターパレット
 - 24日 日** : にこにこ運動教室
健康運動コース
午後1時~2時
体力測定コース(要予約)
午後6時~8時
保健センターパレット
 - 29日 日** : 1歳6カ月健診
受付は午後0時45分~1時15分
保健センターパレット
 - 30日 日** : かみかみ教室
午前10時~11時30分
保健センターパレット
- ▶ 母子手帳の交付
● **とき** 平日、午前8時30分~午後5時15分(木曜日は午後8時まで)

納期
tax・premium information

今月の納期（8月）

- 市県民税 第2期
 - 後期高齢者医療保険料 第2期
 - 納期限 8月31日(日)
 - 口座振替日 8月25日(日)
- 納期限内に納付しないと、20日以内に督促状を発送します。その後の納付には100円の手数料が別途必要です。また、納期限の翌日から期間に応じ、延滞金が発生します。(最初の1カ月は年利4.5%、以降14.6%)
- 問い合わせ 本庁収納係 ☎32・1008

個人事業を営んでいる皆さん、8月は個人事業税第1期分の納付月です

県税は、住みよい街づくり、郷土づくりを進めるための貴重な財源です。忘れずに納めましょう。個人事業税の納税は、便利で安全な「口座振替」をご利用ください。(振替開始は、申出日の翌々月からです)

- 納期限 8月31日(日)
- 問い合わせ 福岡県飯塚・直方県税事務所課税第1課事業係 ☎0948・23・4111

相談
consult information

行政書士による無料相談会

「住民の暮らしと財産」をテーマに相続や遺言、消費者問題などの相談に応じます。秘密は厳守します。

- とき 8月23日(日)、午後1時から4時まで
- ところ 中央公民館第1会議室
- 問い合わせ アソシエイツ宮若 主宰華村公一事務所 ☎42・3955

一人で悩まずご連絡ください 養育費の電話相談



福岡県母子家庭等就業・自立支援センターでは、母子家庭のお母さんや離婚協議中の人を対象に養育費の電話相談業務を行っています。相談を希望する人は、ご連絡ください。

- 受付時間 午前9時から午後4時まで
- 相談問い合わせ 福岡県母子家庭等就業・自立支援センター ☎092・584・3931

あなたと歩む司法書士にご相談ください

相続や遺言など身近な法律トラブルについて司法書士が相談に応じます。

- とき 8月29日(日)、午前10時から午後4時まで
- ところ くらじの郷(鞍手町)
- 申込み・問い合わせ 福岡県司法書士会筑豊支部 ☎0947・44・2530

募集
invite information

ベビーマッサージ教室に参加してみませんか

ベビーマッサージには、赤ちゃんの免疫力を高めるだけでなく、大人にもさまざまな効果があります。ぜひ、参加してみませんか。

- とき 8月24日(日)、▷1回目=午前10時から▷2回目=11時から
- ところ 保健センターパレット
- 対象者 生後10カ月までの乳児
- 参加費 無料
- 持ってくる物 バスタオル、母子手帳

※ 事前予約が必要です。

- 問い合わせ 保健センターパレット ☎55・6000、FAX 52・1660

自慢の宮若のお米に名前をつけてください

宮若のお米がおいしいと知っていますか。(財)日本穀物検定協会が発表する「食味ランキング」では、A評価となりました。しかし、まだ銘柄がありません。同じ品種でも気候風土や農家の努力で味に差が出ます。このおいしい宮若のお米を、もっと市内外にアピールするために、銘柄を募集します。入選者には宮若米10キロをプレゼントします。

- 応募方法 銘柄、応募者の住所、氏名、年齢、連絡先を明記の上、郵送かFAXで応募してください。
- 応募締切 8月31日(日)必着
- 応募・問い合わせ 若宮商工会「農工商連携一俵オーナー実行委員会」 ☎52・0640、FAX 52・1765

身体・精神・知的障害者 職業訓練生募集

職業に必要な知識や技能を習得し、障害のある人の職業の安定と自立を図ります。

- 募集科目 ITビジネス科(職場実習付)
- 定員 10人
- 応募資格 身体障害者手帳や精神障害者保健福祉手帳、療育手帳を有し、公共職業安定所に求職登録を行っている人。また、介護を必要とせず身辺処理ができる人
- 訓練期間 10月2日(日)から平成22年1月29日(日)まで(その内、職場実習は1カ月間程度)
- ところ たがわ情報センター
- 受講料 無料(テキスト代として8,000円、保険料1,100円程度必要)
- 募集期間 8月27日(日)まで
- 応募方法 直方公共職業安定所に応募書類を提出
- 問い合わせ 福岡障害者職業能力開発校 ☎093・741・5431、たがわ情報センター ☎0947・46・1067

まつりの主役はあなたです! 宮若ふるさと祭・2009



- とき 10月25日(日)
- ところ 西鞍の丘総合運動公園
- ▶ **ステージショーの出演者を募集します**
出演は市内在住、在勤の人に限りまず(申し込み多数の場合は抽選)。
- 申込期限 8月20日(日)まで(土日曜日は除きます)
- ▶ **模擬店を出店してみませんか**
出店は市内在住の人に限ります。商工業関係者は、宮若商工会議所か若宮商工会で、その他の団体や個人は、実行委員会で受け付けます(多数の場合は抽選)。
- 申込期限 8月28日(日)まで(土日曜日は除きます)
- 費用 ▷テントリース=8,000円▷清掃協力金=2,000円
※ テーブルやイスも有料で貸し出します。
- ※ 出店場所は、抽選となります。
- 申込み・問い合わせ 宮若ふるさと祭実行委員会 ☎32・0519

試験
examination information

理想を実現させる行動力へ 行政書士試験

- 試験日 11月8日(日)
- 願書配布期間 ▷郵送配布=8月3日(日)から28日(日)まで▷窓口配布=8月3日(日)から9月4日(日)まで
- 配布場所 行政書士試験研究センターほか、各地区県民情報コーナー
- ところ 福岡工業大学
- 受付期限 9月4日(日)まで
- ※ インターネットによる申し込みも可。
- 申込み・問い合わせ (財)行政書士試験研究センター ☎03・5251・5600

NUMBER INFORMATION 数字で見る宮若市

● 6月30日が基準日

事故・犯罪 飲酒運転撲滅

交通事故	件数	1月からの累計
件数	73件	505件
死者	0件	2件
負傷者	21件	132件

窃盗犯罪内容	件数	1月からの累計
車上ねらい	4件	40件
部品ねらい	3件	7件
乗り物盗	4件	21件
自販機ねらい	1件	8件
空き巣など	5件	19件

火災 住宅火災警報機 設置しましたか?

火災種類	件数	1月からの累計
建物火災	1件	5件
その他火災	3件	13件
死者	0人	2人

ごみ 第2、第4日曜日は資源回収日です

種類	重さ
ごみ量	730,160 キロ
資源回収量	6,241 キロ
1人当たりのごみの量	23.2 キロ

※ ごみ減量目標は総合計画に掲げたもので1人が1カ月に出すごみの量を24.3キロ以内にしようとするものです。

人の動き

人口	8人 減りました	(31,239人)
男性	10人 減りました	(14,772人)
女性	2人 増えました	(16,467人)
世帯数	12世帯 減りました	(12,993世帯)
高齢化率		27.5%
※ 高齢化率は、65歳以上の人を人口に占める割合です		
出生	31人	転入 91人
死亡	31人	転出 99人

宮若市観光ガイド 養成講座参加者募集

● 問い合わせ 宮若市観光協会 ☎55・9090



多様な観光客の要望にいつでも応えられる受け入れ体制をつくるため、観光ガイド養成講座を開講します。講座ではガイドとしての心得や宮若市の歴史・文化・産業などの基本的な内容について楽しみながら学びます。興味のある人の応募をお待ちしています。

- とき 9月10日(日)から平成22年1月21日(日)までに10回(原則木曜日)、午後7時から午後8時30分まで
- 応募条件 基本的に講習を全て受講でき、今後継続して活動していく意欲のある人(実施研修、先進地視察があります)
- 応募方法 住所、名前、年齢、連絡先、ガイドとしての活動希望の有無を明記してください(郵送、電話、FAX、メール)。
- 応募締切 8月21日(日)必着
- 受講料 1,000円
- ガイド登録 講座を修了後はガイドとして登録します。
- 申込先 宮若市観光協会 ☎55・9090 FAX 55・9091、E-mail wakakanko@yahoo.co.jp



渡邊利幸 Toshiyuki Watanabe

昭和2年1月11日宮若市出身。現在82歳。15歳のとき東京陸軍航空学校に入学し、パイロットとしての訓練を受ける。その後戦況の悪化から、「白梅隊」として特攻隊員となる。3年後終戦を迎え、ふる里、宮若に帰郷する。あと数日終戦が遅れていたら、任務についていた可能性もあると話す。

64年の時を経て、今失われようとしている平和の尊厳

時代に翻弄された3年間
渡邊利幸の思い



特攻隊員が迎えた 8月15日。

胸懐

「あと数日終戦が遅れていたら、特攻隊として命を落としていたのかもしれない」。
わずか64年前の日本はそんな時代の中にあった。
いつ出撃するのか。そんな恐怖のなかで生きた青春時代。
平和。
今、私たちにはその尊厳が失われようとしているのではないだろうか。
巻末特集では、特攻隊員であった渡邊利幸さんの昭和20年8月15日に迫ります。

『白梅隊 特攻を命ずる』。

この命令を受けると同時に夢から覚めるんです。ほおには涙が流れた跡が……。大きく深呼吸をして、夢で良かったことに感謝し、また眠りにつくのです。終戦から数年はこの夢がいつも出てきました。私は十五歳まで宮若市で生活していました。これからの進路を決めるとき、東京陸軍航空学校に進学することにしたのです。

当時は、日中戦争が始まったばかりで、いつも日本の快進撃の様子がニュースで流れていました。飛行機乗りになることを夢見て、父が買ってくれた革靴を履いて東京に出たのを覚えています。

日本全国から二百人程度が集まっていたのではないかと記憶しています。同期の名前と顔が脳裏に浮かんできます。

その後、熊谷陸軍飛行学校へ行くことになりました。毎日が訓練づけです。

鉄砲を担いで富士山に登ったり、厳しい訓練が続きました。この頃からすでに特攻のための訓練となっていました。宙返りや急旋回など、敵艦に確実にあたるための技術を習得していきます。



上=白梅隊の6人は特攻任務につくことなく武装解除となった。中には8月15日に飛び立った仲間もいるという。下=航空自衛隊芦屋基地には渡邊さんが訓練で載っていた戦闘機が復元されている。60年ぶりの再会となった。

一年ほど訓練を積んだのち、満州へと行くことになりました。ここではさらに訓練の日が増えました。早く特攻させるために一人前の技術を習得させるためだったのではないかと思えます。満州の夏はとても暑かったことを覚えていますが。同じように特攻の訓練をしていた鹿児島島の友人はここから出撃していききました。最後の夜は同じ布団で別れの言葉を交わしたことを鮮明に覚えていますが。

特攻に行く前には「元氣酒」というお酒を飲みます。二十歳にもならない若者が初めて飲むお酒。これを飲むことで気持ちを紛らわせていたのかもしれない。誰も死にたいわけではなかったと思います。ただ、口にすれば即、逮捕となる時代です。

お国のために死んでいくんだということに反論する者など一人もいませんでした。

帰郷後すぐに遺書を受け取りにいきました。
お兄さんは「よく帰ってきた」と
優しく声をかけてくれ、
そっと遺書を返してくれました。



私自身、満州にいたころは特攻の意味をあまり理解していなかったと思います。自分もいつかは行くんだらうなと考えていました。現実味がなかったのです。訓練は積んでいるのですが、そこで生きているのですから。

その気持ちが大きく揺らいだのが昭和20年5月でした。満州から茨城県の下館に移ったときです。六人が一チームとなって「白梅隊」という特攻隊として訓練が始まったときでした。「死」という恐ろしさが現実のものとしてつきま

とってきたのです。いつ出撃命令が出るのかわかりません。当時の戦況も一切入ってこないんです。私たちは、基地で生活するのではなく、民間の家で隠れるように生活をしていました。敵襲でパイロットを失わないようにだと思われま

す。両親へ遺書を書き、母のお兄さんに直接渡しに一度、ふる里の宮若市に帰りました。差し出すと黙っ

て受け取ってくれました。そして、三ヶ月後の8月15日に終戦を迎えたのです。その日はどのように過ごしたのか覚えていません。「終わった」という安堵感に包まれたのを覚えています。数日後、上官から武装解除の最後の命令を受け、持っていた短剣をそっと机の上に置きました。それから三ヶ月後、コンクリートの乗り場しか残っていない東京駅からふる里に帰りました。広島駅と八幡駅周辺が一面焼け野原になっていたのを覚えています。

帰郷後、すぐに遺書を受け取りにいきました。お兄さんは「よく帰ってきた」と優しく声をかけてくれ、そっと遺書を返してくれました。私の青春時代は戦争に振り回されたものでした。自分の思いがあってもどうすることもできないのです。ほんの六十年前、日本はそんな時代だったのです。

宮若探訪

日本の近代化を支えた「炭鉱」。宮若市もその一角を担ってきました。筑豊の風土や人のつながり、人と炭鉱の熱気につつまれたあの時。貝島炭鉱にまつわる作文を通して、当手を振り返ります。



幻の文化窯

文：中野一夫さん（佐賀県佐賀市）・平成16年筆

文化窯と言う名前を聞かれた人は、昔の「おくど」さんと同じく懐かしく思われる人が多いと思います。貝島炭鉱創立以来の炭住の炊事場には、「おくど」さんがでんと座っていました。朝は釜を掛けて「ご飯」を炊きますが、煤煙が抜けぬ時は、背後の煙突を叩いて、一時煙の通りを良くする事があります。炊事場と三畳の居間は、障子で仕切られているので、三畳の部屋まで入る事は無いと思って障子を開けると、どつと居間にも流れて、煙でいっぱいになります。炊事場には天井が無いので、煙は隣の家の炊事場まで行く事があります。時には、隣の奥さんがお味噌を少し借りに来ると、顔には薄く「おくど」さんの墨が大将の様についているんです。「おくど」さんは、薪がたくさんいるので、配給の分だけでは足りません。不足分は坑内より杵の切りくずなどを袋に入れて持ち帰ったものです。

明治、大正、昭和と使われてきた「おくど」さんも、百年近く、たくさんの新生児が生まれてきた時の産湯を釜で沸かす大事な役割もしてきました。

時代の流れに勝てず終戦後、昭和25年ころより、会社から文化窯と言う物が配給され、「おくど」さんの役目は終わることになります。長い間、お役目ご苦労さんと敬意を表したものです。さっそく会社と業者の人から、会館の広場に主婦の皆さんを集め、文化窯の内容と実技の講習が行われました。特に注目されたのは薪が少なく、最大の火力で他に熱が逃げ

る事なく短時間で湯が沸くところ。ご飯も最高の物が出来ます。煮炊きも早く、「おくど」さんより非常に良いので、各家庭で使用されました。貝島全坑になると、二万台以上の文化窯が使用されていたと思います。毎年の餅まきや隣組の宴会などにも使用される事が多かったのを覚えていきます。

昭和36年ころから「プロパンガス」が普及し、文化窯以上の物が出てきました。「マッチ」一本で火が着き、火力も大・中・小と調整され、煙は出ません。炊事場の横に設置され、便利さが最高になってくると、文化窯も不用品になってきたのです。

私事ですが、昭和62年、板深炭住最後の立ち退きで、文化窯と一緒に福岡市に行きました。お正月には文化窯を使用して餅をつき、めでたいお正月を迎えました。薪は少しでよいので、ビールの箱の板切れで充分でした。その後、佐賀に行き、平成二年のお正月は、文化窯を出して孫二人と三人で餅つきをしました。

昭和25年ころから使用していた思い出多い文化窯も、閉山の嵐の中で、炭住を崩していく内に「ユニボ」や「ブルドーザー」などの機械に壊され、今は一台も残っていないでしょう。

文化窯も、その後使用する事もなく、狭い倉庫よりも、古里の宮田町に帰った方が良いと思います、町の友人宅に届け、幻の文化窯を守って頂く事にしました。本城のTさん宅にお渡ししています。一万個の一個です。

編集者のひとこと

7月22日、部分日食を夢中になって見てしまった自分ですが、冷静になれば空を見上げる市民の皆さんを撮影してみるとおもしろかったのではないかと反省しています。

二十七年を経て完成した国際宇宙ステーションの日本実験棟「きぼう」が連日紹介されています。地上では不可能な実験や観測ができる夢の舞台が整うことになりました。さらに四十年前には人類が初めて月に立った年でもあります。漆黒の宇宙に挑むあくなき挑戦。長い間積み重ねてきたからこそ花開いたのではないのでしょうか。

宮若市には十年後のまちづくりを考えた「第一次総合計画」があります。ここに詰まった夢や計画を実現できるかどうかは、今できることを積み重ねていくことではないでしょうか。時には長い目で見守っていくことも必要なのかもしれません。まちづくりへの飽くなき挑戦。きつと宇宙の神秘に負けない魅力があるはずですよ。



Timely MESSAGE

